

2021年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月15日

上場会社名 株式会社エヌリンクス 上場取引所 東
 コード番号 6578 URL <https://www.n-links.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗林 憲介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長兼管理本部長 (氏名) 栗林 圭介 (TEL) 03-6825-5022
 四半期報告書提出予定日 2020年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第1四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第1四半期	809	△31.2	△444	—	51	—	△5	—
2020年2月期第1四半期	1,175	—	△49	—	△48	—	△48	—

(注) 包括利益 2021年2月期第1四半期 △5百万円(—%) 2020年2月期第1四半期 △48百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第1四半期	△0.75	—
2020年2月期第1四半期	△6.81	—

- (注) 1. 2020年2月期第1四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、2020年2月期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第1四半期	1,986	1,150	57.9
2020年2月期	1,852	1,191	64.3

(参考) 自己資本 2021年2月期第1四半期 1,150百万円 2020年2月期 1,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2021年2月期	—	—	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

2021年2月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、現時点では適正かつ合理的な算定が困難であるため未定としております。今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能となりました時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期1Q	7,164,642株	2020年2月期	7,164,642株
② 期末自己株式数	2021年2月期1Q	一株	2020年2月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期1Q	7,164,642株	2020年2月期1Q	7,129,245株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

新型コロナウイルスの感染拡大が事業活動及び経営成績に与える影響により、業績予想の適正かつ合理的な算定が困難であることから、今回の業績予想を開示しておりません。なお、今後適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善等により、緩やかな回復基調が続いていたものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う国内外の経済活動の停滞や縮小により、景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となっております。

当社グループにおきましても、主力事業である日本放送協会（以下「NHK」といいます。）からの放送受信料の契約・収納代行業務（以下「NHK業務」といいます。）において、新型コロナウイルス感染症拡大と緊急事態宣言の発令により、2020年3月27日から関東を中心とした一部の支店において、また、同年4月8日から全国すべての支店において2020年5月31日まで取引先であるNHKと協議のうえ、訪問活動等による営業活動の自粛を行ってまいりました。

また、メディア事業の不動産メディア業務（「R o o c h」、「イエプラ」、「家AGENT」等の運営）におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により家AGENTにおいて、一部店舗業務の制限を行ってまいりました。

一方、メディア運営におきましては、ゲーム攻略サイト（「アルテマ」、「ゴリラwiki」）及びマッチングアプリ情報サイト（「マッチングアプリPlus」、「Life」）ともに好調に推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により809,174千円と前年同四半期と比べ366,109千円（31.2%）の減収となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、人件費関連費用として、主に給与及び手当が685,705千円（前年同期比5.6%増）、賞与及び賞与引当金繰入額の合計額が47,132千円（同47.6%減）、法定福利費が110,222千円（同4.9%増）となり、その他、募集・採用費84,779千円（同14.5%減）、スマートフォンゲーム及びマッチングアプリの開発に係る研究開発費69,140千円等を計上した結果、販売費及び一般管理費の合計は1,254,131千円（同2.4%増）となりました。この結果、営業損失は444,956千円と前年同四半期と比べ395,093千円（792.3%）の減益となりました。

営業外収益につきましては放送受信料の契約・収納代行業務において、営業活動の自粛による機会損失の一部が、過去の取引実績に基づき取引先より補填されたこと等から、受取補償金を494,723千円計上したこと等により合計で497,455千円（前年同期は2,197千円）となり、営業外費用につきましては832千円（前年同期比52.2%増）となりました。この結果、経常利益は51,665千円と前年同四半期と比べ99,878千円（前年同期は経常損失48,212千円）の増益となりました。

また、法人税等合計51,920千円（前年同期は334千円）を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は5,379千円と前年同四半期と比べ43,167千円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,986,713千円（前期末比7.3%増）となりました。

主な内訳は、現金及び預金が1,001,482千円（同12.8%増）、営業未収入金が146,926千円（同67.9%減）、未収入金が255,845千円（前期末は2,105千円）、投資その他の資産359,462千円（同53.8%増）であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は836,413千円（前期末比26.6%増）となりました。

主な内訳は、短期借入金が100,000千円、未払人件費を含めた未払費用が442,294千円（同12.9%減）、未払消費税等が90,129千円（同50.6%増）であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は1,150,299千円（前期末比3.5%減）となりました。

主な内訳は、利益剰余金が527,483千円（同7.2%減）、資本金が316,408千円、資本剰余金が306,408千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

わが国の今後の経済状況は、国内及び諸外国の政治・経済情勢の不確実性が残る中、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、厳しい状況が続くことが予想されます。

当社グループにおきましても、主力事業である日本放送協会（以下「NHK」といいます。）からの放送受信料の契約・収納代行業務において、新型コロナウイルス感染拡大と緊急事態宣言の発令により、2020年3月27日から関東を中心とした一部の支店において、また、同年4月8日から全国すべての支店において2020年5月31日まで取引先であるNHKと協議のうえ、訪問活動等による営業活動の自粛を行っており、2020年6月1日以降につきましては緊急事態宣言解除に伴い、NHKと協議のうえ業務内容を限定したうえで営業活動を再開しております。

なお、業務内容を限定したことによる機会損失の一部は、過去の取引実績に基づきNHKより補填される予定ですが、コロナ禍以前と同様の営業活動ができるまでには相応の期間を要するものと考えております。

したがって、2021年2月期の業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染の今後の広がり方や収束時期等に関して不透明な状況が続くことから、現時点での売上高減少の適正かつ合理的な算定が困難であるため未定といたしました。今後の動向を見極めながら、適正かつ合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

また、次期の配当金についても、同様の理由から配当予想を「未定」としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	887,748	1,001,482
営業未収入金	457,526	146,926
未収入金	2,105	255,845
その他	111,931	80,219
流動資産合計	1,459,312	1,484,474
固定資産		
有形固定資産	36,003	39,685
無形固定資産		
のれん	101,386	83,260
その他	21,952	19,831
無形固定資産合計	123,338	103,091
投資その他の資産	233,736	359,462
固定資産合計	393,078	502,239
資産合計	1,852,391	1,986,713
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	100,000
未払費用	507,879	442,294
未払法人税等	17,594	85,466
未払消費税等	59,840	90,129
賞与引当金	—	19,677
その他	75,574	98,846
流動負債合計	660,889	836,413
負債合計	660,889	836,413
純資産の部		
株主資本		
資本金	316,408	316,408
資本剰余金	306,408	306,408
利益剰余金	568,686	527,483
株主資本合計	1,191,502	1,150,299
純資産合計	1,191,502	1,150,299
負債純資産合計	1,852,391	1,986,713

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
売上高	1,175,283	809,174
売上総利益	1,175,283	809,174
販売費及び一般管理費	1,225,147	1,254,131
営業損失(△)	△49,863	△444,956
営業外収益		
受取補償金	—	494,723
受取手数料	333	124
受取報奨金	740	418
助成金収入	1,070	1,760
雑収入	52	428
営業外収益合計	2,197	497,455
営業外費用		
支払利息	—	95
支払手数料	341	737
株式交付費	205	—
営業外費用合計	546	832
経常利益又は経常損失(△)	△48,212	51,665
特別損失		
減損損失	—	5,124
特別損失合計	—	5,124
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△48,212	46,540
法人税、住民税及び事業税	1,816	56,195
法人税等調整額	△1,482	△4,275
法人税等合計	334	51,920
四半期純損失(△)	△48,547	△5,379
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△48,547	△5,379

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年5月31日)
四半期純損失(△)	△48,547	△5,379
四半期包括利益	△48,547	△5,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△48,547	△5,379
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。